

<報告事項>

第1 平成30年度(公社)群馬県緑化推進委員会事業報告について

1) 事業報告書

自 平成30年4月 1日

至 平成31年3月31日

緑化思想の高揚と郷土緑化を推進するための諸事業を実施した。事業概要は次のとおりである。

1 募金運動推進事業

地区郷土緑化推進委員会や市町村の協力を得て、4月1日～5月31日の間及び秋の9月1日から10月31日までの間、緑の募金活動を実施した。

- ・募金目標額 32,000,000円
- ・募金額 32,969,577円
- ・達成率 103.0%
- ・地区郷土緑化推進委員会別実績は「平成30年度緑の募金実績」(P5)のとおり。

2 緑化運動推進事業

(1) 群馬県植樹祭(第72回)

- ・期 日 平成30年5月26日(土) 9時30分～11時30分
- ・場 所 安中市秋間みのりが丘「みのりが丘パノラマパーク」
- ・主 催 群馬県、安中市、関東森林管理局、群馬林政推進協議会、
(一財)群馬県森林・緑整備基金、高崎地区郷土緑化推進委員会、
高崎地区林業振興協会、(公社)群馬県緑化推進委員会 以上8者共催
- ・参加人員 1300人

(2) 緑化苗木配付会

4月1日から5月31日までの緑化運動推進期間を中心に、地区緑化推進委員会及び市町村等と協力し、緑化苗木を配付するとともに、緑の募金活動を展開した。

また、「緑の募金推進中央キャンペーン」及び「みどりの日記念苗木配布会」事業を、次のとおり実施した。

①平成30年度緑の募金推進中央キャンペーン ②みどりの日記念苗木配布会

- ・日 時 ①平成30年4月29日(日)
②平成30年5月3日(木)
- ・場 所 ①敷島公園「上毛新聞敷島球場入口前」(前橋市敷島町)
②前橋市中央商店街
- ・主 催 ①群馬県、関東森林管理局、前橋市、(一財)群馬県森林・緑整備基金、
(公社)群馬県緑化推進委員会
②前橋市、群馬県、(公社)群馬県緑化推進委員会

・配付本数 4種①600本②200本 計800本

3 全国緑化行事参加事業

第69回全国植樹祭は、平成30年6月10日（日）に福島県相馬市原町区^{しどけ}雫地内〔海岸防災林整備地〕（式典会場）で開催され、これに参加した。

第42回全国育樹祭は、平成30年11月18日（日）に東京都調布市「武蔵野の森総合スポーツプラザ」で開催され、これに参加した。

4 緑豊かな地域づくり事業

緑の募金の成果を地区郷土緑化推進委員会を通じ市町村等の要望に応じ、小中学校、地域の広場等の緑化のための樹木交付を行うとともに、緑化思想の啓発活動のため緑化苗木配布会等に緑化木を交付した。

5 緑の少年団育成事業

(1) 既設団体育成補助

既設317団に対し緑の少年団の活動を推進するために運営費を助成した。

(2) 「がんばれ！緑の少年団事業」による活動費補助

特色ある活動を行う緑の少年団に対してその活動を助成した。（補助対象26団）

(3) 「夏の森林教室」の開催と活動記録の作成

平成30年7月25日に憩いの赤城森林公園ふれあいの森林において、「夏の森林教室」を開催したほか、緑の少年団の活動を紹介する冊子を作成した。

6 緑とのふれあい事業

緑とのふれあいを通じ森林・林業に対する理解を深め緑化思想の高揚を図るため、林業教室など緑の体験活動を館林市で実施した。

7 緑化思想高揚事業

(1) 広報・掲示

ア 国土緑化推進運動ポスター及び緑の募金運動ポスター等を配付した。

イ 新聞に公告（4月15日上毛新聞）を掲載した。

ウ 群馬県造林協会が発行するみどりの広報誌グラフ「みどりの群馬」を後援した。

エ 県と共催で小中学校の児童生徒から緑化運動標語を募集し、優秀作品を選定した。

オ 群馬テレビに「緑の募金」のテレビCMを放映した。

(2) 表彰

平成30年度用緑化運動用原画および標語の最優秀作品作者と緑化功労者を県植樹祭において表彰した。

ア 平成30年度用緑化運動標語作者

萩原 陸斗（はぎわら りくと）【高崎市立馬庭小学校6年（学年は入賞時）】

作 品 『この両手 緑増やす手 支える手』

イ 緑化運動ポスター原画作者

渡邊 珠子（わたなべ たまこ）【前橋市立みずき中学校1年（学年は入賞時）】

ウ 緑化功労者

- ① 高崎市緑化運動推進委員会 (高崎市)
- ② 秋間梅林観光協会 (安中市)

8 森林づくり推進事業

緑化普及啓蒙冊子(ぐりーん・もあ)等を配布した。

9 森林ファンド事業

(公社)国土緑化推進機構による緑と水の森林ファンド事業として、国民参加による森林づくりを進めるための普及啓発活動や森林と水との関わり等の理解を深めるため、次の事業について実施または助成した。

- ・群馬県植樹祭 ・森と木のまつり事業 ・巨樹・古木巡りツアー事業
- ・緑の少年団活動活性化事業・長寿の森林づくり事業

10 ゴルファー等による緑化協力事業

(公社)ゴルフ緑化促進会が、会員ゴルフ場でゴルファー1人1日50円の緑化協力金をもとに地域の緑化事業を支援している。

当委員会は、緑化協力金の配分により、富岡市立南中学校の緑化事業に助成をした。なお、県内の協力ゴルフ場の加入状況は、次のとおりである。

名 称	所在地	加入年月	備 考
倶楽部 我山	富岡市	H17.8	

11 森林整備事業

緑化ボランティア活動助成事業として森林整備活動等を行った森林ボランティア団体(11団体)に対し助成し活動を支援した。

12 交付金の交付

地球環境の保全を図る国際協力事業及び国内の広域的な森林整備事業への協力のため、(公社)国土緑化推進機構へ交付金を交付した。

13 その他

(公社)国土緑化推進機構が実施した「森の名手・名人選定事業」、学校環境緑化モデル事業、子どもたちの未来のもりづくり事業等の業務を行った。

なお、「森の名手・名人100人」に本県からは、富澤健一氏(加工部門:カスタネット製造)大野 修志氏(加工部門:木製玩具製造)堀川 正一郎氏(森づくり部門:素材生産)後藤 孝氏(森の恵み部門:原木椎茸生産)の4名が認定された。